

環境構築手順(Simulink)

ここでは、BladeRF を Simulink で使用する際の環境構築手順について説明します。

●各環境ソフトのバージョン

bladeRF-cli version:	1.8.0
libbladeRF version:	2.2.1
Firmware version:	2.3.2
FPGA version:	0.11.0

●BladeRF 使用環境のバージョン

BladeRF の環境構築では、bladeRF-cli, Firmware, FPGA version の 3 つのインストールが必要です。

1.BladeRF インストーラ

https://www.nuand.com/win_installers/

① 「bladeRF-win-installer-latest.exe」 をインストールしてください。

※設定はデフォルト(ファームウェア更新なし)で実行してください。

② コマンドプロンプトで以下のコマンドを打ち込み、BladeRF の接続を確認してください。

```
C:\Program Files\bladeRF>bladerf-cli -i  
bladeRF> version
```

③ 確認後は、次のコマンドを打ち込み、BladeRF の使用を停止してください。

```
bladeRF> quit
```

2.FPGA

https://www.nuand.com/fpga_images/

① 「hostedx40-latest.rbf」 をインストールし、ディレクトリ 「C:\Program Files\bladeRF」 に移動してください。

② コマンドプロンプトで以下のコマンドを打ち込み、FPGA イメージの書き込みを行ってください。

```
C:\Program Files\bladeRF>bladerf-cli -L hostedx40_latest.rbf
```

3.Firmware

https://www.nuand.com/fx3_images/

① 「bladeRF_fw_latest.img」 をインストールし、ディレクトリ 「C:\Program Files\bladeRF」 に移動してください。

② コマンドプロンプトで、以下のコマンドを打ち込み、Firmware を更新してください。

```
C:\Program Files\bladeRF>bladerf-cli -f bladeRF_fw_latest.img
```

※BladeRF を接続し直さないと version 更新はされません。

上記の手順終了後に、BladeRF 使用環境のバージョンの確認を行ってください。

●参考文献

<https://www.slideshare.net/RapidRadioJP/bladerf-matlab-simulink-sdr>